

# ベストフレンズ

## 箭山如水会福岡支部

支部長 大木 敦夫

事務局：〒813-0001  
福岡市東区唐原3-9-28城戸崎宅  
TEL 092-672-5764

編集責任者 城戸崎 重夫



### ■ 第3回箭山如水会福岡支部総会開催……………同窓会へのお誘い

母校、中津商業、中津工業の合併により、同窓会も合併して「箭山・如水会」福岡支部となって3年目となります。今年も母校、中津東校の校長先生、同窓会本部の松永会長を始め、多数のご来賓、福岡支部の会員の皆様の出席を頂き5月18日（土）に西鉄グランドホテルで開催されます。同じ学び舎で学んだ者が世代を超えて一同に集い交流を深める楽しい一時になる事と思います。昨年1年間の活動状況は下記の通りです。

今年も旅行会、ゴルフ会等、楽しい行事を開催いたします。合併に伴い、工業系の方々の出席者も増えてきておりますが商業系を含めても出席者の数には寂しい気がいたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

支部長 大木 敦夫（36年商業科卒）



第二回福岡支部総会、平成24年5月19日西鉄グランドホテル

### 箭山如水会福岡支部の平成24年度活動状況

年月日	行事名	場所	参加者など
24年4月13日	第27回福岡・北九州支部合同ゴルフ会	宗像ユーアイゴルフクラブ	9名参加
5月19日	第2回箭山如水会福岡支部総会	西鉄グランドホテル	52名参加
10月13日	箭山如水会北九州支部総会	このみ倶楽部	福岡支部より7名参加
10月28～29日	平戸一泊旅行	平戸サムソンホテル	19名（本部・北九州含）
10月26日	第1回福岡・北九州支部合同ゴルフ会	福岡国際CC	15名参加
11月3日	箭山如水会本部総会（本部・支部合同会議）	グランプラザ中津ホテル	福岡支部より8名参加
25年1月26日	沖代会・役員会新年会	アークホテル博多ロイヤル	19名参加

### 箭山如水会福岡支部役員会

年月日	行事名	場所	参加者など
24年4月04日	総会準備打合せ	博多窯山	16名参加
5月08日	総会打合せ	博多窯山	14名参加
6月21日	総会反省会及び旅行打合せ	博多窯山	16名参加
12月7日	忘年会・ベストフレンズ原稿依頼	博多窯山	12名参加
25年1月26日	新年会・役員人選	アークホテル博多ロイヤル	14名参加

## 第1回（通算第8回）関東支部新年会を賑やかに開催

関東支部 幹事長：花水 正平（32年商業科卒）

「ベストフレンズ」12号の発行を祝し、心よりお慶び申し上げます。合併前の両関東支部は、活性化の一環として新年会・忘年懇親会を合同で開催し、交流を深めて来ました。そして、平成23年7月1日会員数661名の新生「中津東高等学校同窓会関東支部」が発足しました。合同新年会から通算8回目に当たる第1回新年会は、平成24年1月29日（日）東京ガーデンパレスで50名が出席して、晴れやかに且賑やかに開催し、新年を祝いました。新年会は、今井正人会長（27年土木科卒）より年頭の挨拶を頂き、元気良く乾杯して懇親会に入りました。懇親会恒例のカラオケ大会は、親年の歌い初めで申し込みが多く、最後は定評の歌唱力とムード抜群の恒行和美さん（36年機械科卒）の「ありがとう感謝」の熱唱で、最高に盛り上がりました。お楽しみ抽選会は、女性会員2名が当りくじを引き、今年の運だめしに一喜一憂して、当る毎に歓声が上り、楽しい一時を過ごしました。2時間の新年会はあっという間に過ぎ、最後は関東一

本締めで手締めをして、笑顔で散会しました。現在当支部は、9月の定期総会と1月の新年会を毎年開催していますが、会員の高齢化に加え喫緊の課題は、65%を越える返信なしの会員や次代を担う後輩の会員に対し、積極的に参加して頂くには如何に働き掛けて行くか、難しい問題を抱えています。終わりになりますが、福岡支部の益々のご発展と会員皆様のご健勝とご多幸を、心より祈念申し上げます。



## 箭山如水会関西支部発足

関西支部長 小倉 利幸（37年商業科卒）

福岡支部の皆様、ご健勝でお過ごしのことと存じます。関西では支部統合でなく、新規の立ち上げになりましたので他の支部より遅れて参りましたがようやく支部の立ち上げにご賛同を得ました各科別の有志の出揃いで幹事会を結成し、平成24年3月3日本部よりご来賓をお迎えしまして、晴れて関西支部発足を開催することができました。早速、同年7月28日第一回関西支部総会懇親会を開催致しました。当日は大坂では35度を越える猛暑日にも拘わらず会員65名と本部関係ご来賓7名合せて72名の多くの方の集りになり、最後まで楽しく同窓の味を噛み締め合うことができました。懇親会では民謡師匠の川内様の河内音頭で威勢よく幕を開け、引き続き末次様の華麗な歌声に酔わされ、ビンゴゲームで賑やかに盛り上がり、最後は会員のカラオケで発奮されて第一回の幕を閉じました。懇親会の余韻が覚めないうちに皆さん家路につかれたことと存じます。ちなみに関西在住の同窓生は1000人位となり舞台も大き

くなりましたので同窓の絆を深めるためにも年一回の行事のみでなく、会員の趣味による出会いの場を考へてゴルフコンペと歴史探検ウォーキングを計画しました。しかし、ウォーキングは平清盛歴史探検でしたがテレビ視聴率が最悪のせいか会員もあまり興味もなく参加者が催行人数にもならず残念ながら中止にしました。一方のゴルフコンペは第1回から5組集まり、枚方国際ゴルフクラブで11月9日開催いたしました。お互いに年老いて飛距離が落ちてきてもゴルフはやはり楽しいものであり、今後も関西支部の行事の軸として継続していく所存です。最後に福岡支部の益々のご発展と皆様のご活躍ご健勝をお祈りしております。



協賛広告ありがとうございます

新生「箭山如水会」に乾杯！  
中津東高同窓会関東支部  
幹事長 花水 正平（32年商業科卒）

箭山如水会 福岡支部  
支部長 大木 敦夫（36年商業科卒）  
福岡城南区 電話：092-861-5053

## 本部総会とサッカー一部募金のお礼 箭山如水会 会長 松永 勇治（39年商業科卒）

「ベストフレンズ」12号の発行を祝し、心よりお慶び申し上げます。また、福岡支部の同窓会活動にいつも感謝致しています。さて、平成24年（第2回）「箭山如水会」本部総会・懇親会が11月3日（土）グランプラザ中津ホテルにおいて、恩師等ご来賓、支部役員及び本部会員を含め総勢290名が出席して盛大に開催することができました。貴支部からも遠路多くの役員のご出席を頂き心よりお礼を申し上げます。総会では、今年が本部役員の改選期で、初代会長の小野眞六氏（昭和38年機械科卒）の任期満了に伴い、二代目会長松永勇治（昭和39年商業科卒）が承認されました。重責ですが初代会長の功績に傷を付けないよう努めたいと思います。懇親会では、当番回生（工業系44年卒、59年卒と商業系49年卒）を中心に準備立案し、イベントとして大相撲の「嘉風関」（平成12年土木科卒）を招くなど素晴らしい企画をして、商・工問わず和気藹々の中、大いに盛り上がりました。ところで、母校のサッカー部が大分県代表として第91回全国高校サッカー選手権大会に出場し2回戦（1回戦シード）で新潟県代表の帝京長岡高校と対戦しましたが健闘むなしく0対3で敗退しました。会員の皆さん及び貴支部より、多額

の募金に協力して頂き厚くお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。話は変わりますが、豊前国中津黒田節顕彰会（会長、初代同窓会会長 小野眞六氏）の力添えで、福岡市にもゆかりのある中津城初代城主「黒田官兵衛孝高」が、平成26年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」に決まり、中津市内の至る所に幟が立ち盛り上がっています。大いに応援したいと思います。また、昨年7月の中津豪雨大災害がありました旧下毛地区も皆さんのおかげで序々にですが復旧しておりますのでご報告致します。私ごとですが、今後微力ではございますが、役員と本部運営の充実を図り、会員相互間の融和並びに各支部と連携をとり、母校の発展に協力していきたいと思いますのでご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、福岡支部のご発展と会員皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りしてお礼と報告の挨拶とさせていただきます。



## 「平戸一泊旅行」

中野 久米夫（45年商業科卒）



紅葉の見頃が少し早い10月28日（日）～29日（月）箭山如水会福岡支部は総勢19名にて平戸一泊旅行に出かけました。宿泊先であるバスにて午前9時30分博多駅より出発、向かうは「歴史とロマンの島」平戸へ。福岡高速「福岡ドーム」「百道浜海岸」經由西九州自動車道「山と海の幸で有名な糸島

半島」「虹の松原で有名な唐津街道」「焼物で有名な伊万里焼」「松浦水軍で有名な松浦市」を車窓で望みながら平戸大橋を抜け、生月島大橋（全長960Mトラス型としては世界一の長さを誇る）渡り、第一観光地「大バエ灯台」へ到着。ここは昔はクジラ捕鯨や隠れキリシタンといった生月の歴史でも有名な島です。大バエ灯台では風が非常に強く、断崖絶壁を眺めながらの風景は日頃の疲れを癒してくれましたね。記念撮影では風が強く、いいスマイル顔が撮れたかが少々心配でしたね。この日の観光を終え、一路今日のホテル「平戸サムソンホテル」へ、皆様が待ちに待った宴会スタート「豪華な海の幸」「カラ

オケにて踊る人」で皆様の日頃感じたことのない一面が見られた楽しい一時でした。2日目朝一番期待していた「クルージング」いかがでしたか。約40分で陸では経験出来ない平戸湾での船上からの眺め、船長も湾からのカメラスポットで降り、最後は3隻でのスピードを競う場面は迫力あるクルージングでしたね。中々その迫力にて余韻にひたる人もいましたね。その後の観光は映画放映「あなたへ」パネル展示会場を見学し車窓にてロケ地へまわり、高倉健さんとの記念撮影される方もいらっしゃいましたね。最後の観光地「オランダ商館」（1639年築造復元倉庫）1609年オランダ船2隻が平戸入港、藩主隆信は歓迎し、商館建設の許可を与えた歴史に感動しましたね。1611年住居倉庫新築。1616年防波堤（常燈の鼻）を築くすべての観光を終え、福岡へ引き返す一泊2日の楽しい旅行でした。



箭山如水会「平戸旅行」  
生月島 大バエ灯台付近にて

協賛広告ありがとうございます

祝！ベストフレンズ12号発刊

箭山如水会 会長 松永 勇治（39年商業科卒）  
中津市 電話：0979-32-0712

祝！ベストフレンズ12号発刊

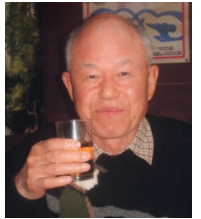
幹事 中野 久米夫（45年商業科卒）  
糸島市 電話：092-324-8640

## 第一回北九箭山如水会総会開催

箭山如水会 北九州支部長 下山 要(35年冶金卒)

平成24年10月13日(土)、記念すべき第一回総会を「このみクラブ」(小倉北区)で開催した。会員78名、来賓者17名、総勢95名の参加者で盛会に行われた。新生「中津東校」となって丸3年を経過し平成24年3月には、第一回生273名が卒業した。私の持論は、そもそも同窓会組織は一般社会の中では、稀薄な組織であると考えており、それだけに一人一人を大切に親しみを込め、先輩後輩と接している。荘子の金言に「君子の交わり水のように淡白であるが、長続さす」と文言もあるように、箭山如水会会員諸氏、多忙な中にもかかわらず、遠路遙々から、また体調十分では無い方など多数ご参加頂きました。参加される事に大きな意義があると思います。感謝の気持ちで一杯です。誠に有難度御座居ます。厚く御礼申し上げる次第です。総会の状況や内容は、他支部活動報告と大きな違いは有りませんが、ただ共有していることは「同窓の和」の気持ちは皆さん同じです。懐しさ。楽しさ。そしてちょっぴりビジネスの話題など時間の経過を忘れ気にせず、延々と「和気藹々」の内に、思い出多く、そして心に残る一日を体験されたと思います。母校後輩たちもしっかり頑張っている。新春全国サッカー大会に出場。ソフトテニスも昨年全国大会出場。野球部も県大会上位に進出。一方

大学などへの進学率も向上しているとの事。頼もしい限りですね。最後になりましたが、総会開催に当り、お世話をして頂く役員の方々。学校、本部、各支部の皆さん方のご支援・ご協力があったこそ。中でも福岡支部の皆さん方の多数のご参加を頂き、心から厚く御礼申し上げます。福岡支部会員の皆様のご多幸とご健康を祈念申し上げます。



## 第1回箭山如水会福岡・北九州合同ゴルフコンペ開催会

昨年10月26日(金)に箭山如水会相互の親睦並びに交流を図る目的で、第1回福岡・北九州合同ゴルフコンペを福岡国際カントリークラブで開催されました。参加者は15名で、我年齢を忘れ、一打一打に熱中し、和気藹々とした中で楽しいゴルフコンペとなりました。優勝は北九州の岡本紘一さん(34年冶金科卒)でした。第2回目福岡・北九州合同ゴルフコンペは5月10日(金)に福岡国際カントリークラブで開催されますので、皆様の多くの参加をお待ちしています。参加希望者は事務局迄ご連絡願います。

箭山如水会福岡支部ならびに北九州支部合同ゴルフ会



平成24年10月26日(金) 福岡国際カントリークラブにて

【事務局】 城戸崎 重夫(40年商業科卒) 携帯電話 090-4581-7676

月日	平成24年4月13日(金) 第27回	平成24年10月26日(金) 第1回
場所	宗像ユーアイゴルフクラブ	福岡国際カントリークラブ
優勝	荒川 員允 (33年商業科卒)	岡本 紘一 (34年冶金科卒)
準優勝	熊埜御堂英生 (33年商業科卒)	用正 昭則 (34年電気科卒)
3位	小関 昭太郎 (33年商業科卒)	成重 欽吾 (39年商業科卒)

## 第1回福岡・北九州合同ゴルフ会優勝者

北九州支部 岡本 紘一(34年冶金卒)

母校中津東高校の新生に伴い、箭山如水会誕生となり初めての福岡・北九州支部合同の親睦ゴルフ会に参加がかない優勝出来た事を大変うれしく思っています。如水会のおときには諸先輩や同僚に恵まれ良い思い出がたくさんあります。今度、箭山如水会となり新たに多くの先輩方や同僚及び後輩と出会える幸せを感じている所です。スコアの良し悪しより健康で皆さまと和

気あいあい楽しいゴルフが出来る様に、日々の暮らしの中で健康管理に注意次のゴルフ会にもぜひ参加したいと思っています。お世話して頂く幹事様方々にお手数を掛けますが今後ともよろしくお願い致します。箭山如水会が益々発展する事を祈ります。



協賛広告ありがとうございます

### 箭山如水会福岡支部ゴルフ会

顧問 久恒 喜成 (22年商業科卒)

福岡百道浜 電話: 092-831-2989

### 祝! ベストフレンズ12号発刊

顧問監査 吉井 陽二 (30年商業科卒)

福岡平尾 電話: 092-531-2024

## 日本食品グループの50年史発刊奮闘記纂

梶屋 孝太郎 (26年商業科卒)

私の人生の内47年を占める会社、日本食品が、平成25年(2013年)1月21日をもって、創業50周年を迎えることになりました。この50周年記念事業の一環として社史の発刊が企画され、平成22年(2010年)の12月に社史編纂委員会が発足しました。当然のごとく人生経験と勤務年数が一番長く、仕事柄会社の歴史にも一番詳しいということで私が社史編纂委員長に推薦されました。私としてはこの上ない光栄に浴しました。

考えてみますと人生で社史編纂の担当または委員長という機会にめぐりあえる人が、いったいどれくらいいるのでしょうか。本当に感激しました。さて普通は社史発刊が決まれば社史の制作専門の会社に依頼してライティング、編集、デザイン・レイアウト、専門のカメラマン、など、社史制作における経験豊富なプロフェッショナルが70%以上仕上げるといわれています。ところが今回は時節柄すべて社内での手作りで社史を完成させる。印刷製本だけ専門家に委託することになりました。社史制作の作業は、短くて1年、長いものになると3年から4年など、ある程度の期間を見越して行われます。その工程ではいくつかの段階をふむこととなりますが、創業から現在までのぼう大な各種資料や写真を集めて整理したり、役員やOB、現役の社員から話を聞いたり、原稿のチェックをしたりなどなど、さまざまな作業を進めて、完成を目指しました。社史は、その会社の独自の歴史を伝え、未来へ向けたメッセージを発信する、会社の個性をもっとも端的に発揮できる媒体であり、会社で働く一人

ひとりの日々の活動につながっていくものです。また、10周年、30周年、50周年といった節目や周年に制作されるのが一般的です。その意味では、限られた人しかその事業に関わることはないということを考えてみましたら、社史編纂に携わられる方々にとってはまさに貴重な経験といえるのではないのでしょうか。

作業で苦労したのは数十年前の古いプリント写真から、近年の高解像度な画像データの写真まで、1冊の中にさまざまな形式の写真を盛り込むこととなります。デジカメやスキャナの普及で、最近では様々な古い写真を復活させることが出来ますが枚数が新旧合わせて3000枚を超えるとデータ整理が大変になります。ファイル名をこまめに管理しないと目的の写真を探すのに時間がかかります。中でも一番苦労したのは職場毎に、全社員、パートさんまで含んだ名前入りの写真です。名前の漢字が違うクレーム。例えば「崎」を「崎」撤・哲・鉄・徹・轍・等校正に苦労しました。出来上がりは236頁1,000部です。写真は600枚、航空写真4ページを除いてすべて自前で撮影した写真です。(カメラはキャノンのデジカメ1600万画素25,000円)平成24年12月20日1ton近い社史が会社の玄関先に届きました。



## 家族旅行・in・HAWAII

市丸 幸子 (31年商業科卒)

九州に近づいて来る台風に追い立てられる様に、昨年9月15日家族7人で7日間のハワイ旅行に旅立ちました。福岡空港国際線からハワイアン航空の直行便で発ち、ホノルル空港着午前10時30分、時差は9時間で飛行時間は8時間15分でした。素晴らしい青空に見とれながら迎えの車でホテルハイアットワイキキビーチにチェックイン、これからの滞在中の移動は

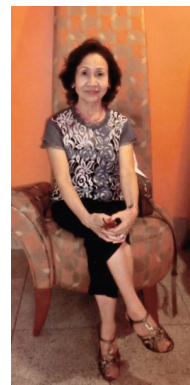


全て日本より手配していた7人乗りのレンタカーです。国際免許を取得して来た子供達のお陰で団体ツアーと違い余裕のある快適な旅となりました。この一週間の旅行のプランニングは何回もハワイへ訪れている長女夫婦が

の景観は素晴らしく疲れも吹き飛び何よりの思い出となりました。3日目は乗馬の為“クアロアランチ”へ出掛けました。乗馬での注意点や決め事等のレッスンを受けて山道を1時間かけての乗馬です。家族揃って七頭縦列しての乗馬等もう二度とない体験です。家族の心配やトシにもめげず私も思い切ってチャレンジしました。私自身は結構楽しめたのですが私の乗馬姿を後から見ていた娘はハラハラして楽しめなかったそうです。夕日の美しい浜辺のレストラン、ハワイアンソング、フラのライブ、海水浴、ショッピング、初体験のアロマオイルマッサージ、パールハーバー記念館と盛り沢山の色々な楽しい思い出が胸一杯に広がります。ハワイの気候は太陽が燦爛と降り注ぎ暑



くても汗ひとつかきません本当に快適です。お互いにこれからの日々の生活を頑張るって、又この地へ来ようと皆んなで盛り上がり俵せなハワイでの一週間の思い出を胸に帰国致しました。



協賛広告ありがとうございます

日本食品(株) あらびき大将  
相談役 梶屋 孝太郎 (26年商業科卒)  
古賀市青柳 電話：092-942-6100

祝！ベストフレンズ12号発刊  
顧問 市丸 幸子 (31年商業科卒)  
福岡東区 電話：092-671-2775

# 初代中津城主 黒田官兵衛孝高を顕彰して 本部顧問 小野 眞六 (38年機械科卒)

戦国武将最強のNo.2とNHK「その時歴史は動いた」の番組で紹介された黒田官兵衛は兵庫県姫路にて誕生しました。たぐい稀な先見性と、策略の才能と、人の心をつかむ人望で戦のない国を作ろうと奔走しました。織田信長の世界が来るといち早く読み取り近郊の城主たちを織田方に味方するように説得するが親友の荒木村重の裏切りで一年余り有岡城の牢に幽閉されます。其の時に足を痛め、髪は抜け落ち、体中にかさぶたで瘦せこけて、立つ事も出来ない状態で助けられました。信長の命により、岡山の高松城を攻める為に豊臣秀吉が姫路に来た時、官兵衛の姫路城を自由にお使い下さいと秀吉に譲り秀吉の絶対的な信頼を受けるようになります。信長が本能寺にて明智光秀に討たれたという知らせが届いた時に泣き崩れる秀吉に「一刻も早く明智を打ち、天下をお取り下さい」と進言をする。その言葉に秀吉は我に返り中国お返しです。7日で京都に帰り天王寺にて光秀を破りやがて天下を統一します。

智謀の優れた官兵衛を秀吉は次第に警戒するようになります。そして豊前国中津にそれとなく遠ざけました。城下町中津の始まりです。中津にお城を作る時に姫路より石工、大工、綺麗どころ沢山連れて来ました。今も残る姫路町です。全国でも姫路町と言う町は中津と姫路の二か所だけの様です。中津に居城を構えて秀吉の命により九州を平定に取り掛かります。中津の近郊に鎌倉時代より続く国主が居ました。宇都宮鎮房公です。鎮房公は徳政を行

い、周辺の豪族にも人望が厚く、応援者は多数居ました。しかし世の中は豊臣秀吉の時代であり、地方の国主では抵抗が出来ない大きな流れの中で悲劇が起こりました。秀吉より鎮房に伊予の今治に転封の命令がきましたが、無視をして居直りました。官兵衛は天下様の命令で朱印状を無視した鎮房を平伏させなければ



自らが切腹して天下様にお詫びをしなくてはならない時代だったのです。時も時、熊本で佐々成政が天下様の怒りを買って切腹を命じられました。其の事件の取りまとめの役で官兵衛が中津城を留守にしている時に城の新築祝いと言う事で鎮房が官兵衛の跡取りの長政に拝謁に中津城に来ました。長政は官兵衛が朝鮮征伐に行っている間に鎮房の居城の城井城を攻めますがコテンパンにやっつけられて命からがら逃げかえった事がありました。後で官兵衛にひどく怒られました。拝謁に来た鎮房の態度に少しでも疑う事があれば合言葉を決めて討つ事を決めていました。「酒の肴を持って」が合言葉で家来が切掛り謀殺しました。付き添いの武士は闘いながら宿舎の合元寺(赤壁)に逃れましたが討ち死にしました。其の時の飛び散った血が壁に染み込み、何度白く塗り替えても血が浮き出る為に赤く壁を塗ったと言われるのが赤壁の話です。

宇都宮鎮房の徳政と遺徳を祭る神社が城井神社、博多の警固神社とあります。これは長政が建立したと言われています。時は流れて秀吉が没し、家康と光成による東西対決、関ヶ原の決戦が始まるようとしている時に、中津に居た官兵衛は野望を抱いて九州を制定して関ヶ原で疲れ切った家康、光成を打って天下を取ろうと九州の制定に動きまわりました。宇佐、

国東、杵築と味方につけて別府の石垣原にて大友軍と大合戦を行い、大友軍を破り大友は滅びました。そして東に行軍して関ヶ原で決戦と目論んでいましたが、息子長政の活躍で半年は続くであろうと思われた関ヶ原の決戦が一日で終わりました。長政の活躍に対して家康は長政の右手を握り大いに感謝いたしました。のちに官兵衛が息子長政に家康より握られたのは右手で片方の左手はどうしていたのかと問われ父官兵衛の野望に気付いたと歴史に語られています。関ヶ原の功績に対して長政は筑前50万石を頂



ぎ中津から移封します。この間官兵衛が中津に転封してから僅か14年の出来事です。

関ヶ原の決戦後はもはや天下は家康のものだと察した官兵衛はさっさと戦いをやめて身を完全に引きました。「天下を統一して、戦いのない、みんなが仲良く幸せに暮らせる、良い国作りが夢だった、これからは与えられた領土で実現していこう」と長政に全権を譲ったのです。官兵衛は57回大小の戦いをしましたが、負け戦はありません。また、戦国武将は戦いに勝てば根絶やしにて力を広めたのですが、官兵衛は殺略嫌いで降伏するものはすべて家臣として受け入れました。中津に豊後町があるのは豊後の人々を受け入れたからです。黒田節で有名な母里太兵衛が福島正則から名槍日本号を飲み取ったのは、官兵衛が中津に住む時に正月、年賀に代理で母里太兵衛を伏見の福島邸に行かせました。太兵衛は大酒のみでしたので酒で失敗してはならぬと飲む事を止められていたが、福島正則より黒田の家臣は正月の酒も飲めぬかと言われ大杯で飲み干したら欲しい物をやると福島正則も酒の勢いで言ってしまいました。自分は馬鹿にされても我慢はするが、黒田武士を愚弄するは捨て置けぬと母里太兵衛、飲んだならばその槍を頂戴すると一気に大杯を飲み干したと言われていました。槍を頂き太兵衛は急ぎ退去して海路中津に向かい見事に槍を中津に持ち帰りました。あくる朝、酔いがさめた福島正則は槍のないのに気付いて取り返しに街道を探しましたが海路だった太兵衛の方が勝ったのです。また、中津時代に朝鮮征伐に2度、その為に名護屋城の設計をしました。その他、九州制圧、小田原城の無血開城等々の活躍をしました。

## 「川柳」 横松 眞一 (40年商業科卒)

- ・ 母と妻大連立で俺野党
- ・ ゴミの日に分かる隣は発泡酒
- ・ 禁煙し甘党になりメタボ腹
- ・ リストアップで有閑亭主つらい日々
- ・ 地面ありや遊び創っていた世代



協賛広告ありがとうございます

祝！ベストフレンズ12号発行  
副支部長 小関 昭太郎 (33年商業科卒)  
福岡城南区 電話：092-861-0607

ニードラゴン洋菓子店  
笠木 智恵子 (31年商業科卒)  
別府(流川店,東荘園店) Tel0973-24-6045

## 「平和に思う」

梶田 義富 (37年商業科卒)

「平和な日本に生まれて幸せだなあ」と思う。テレビ・ラジオでは毎日オーバー過ぎるほどのはしゃぎ番組。人前で食べ、公共の乗り物の中でも平気で化粧をし、ケータイで話す。モラルはどんどん低下し、欲望快樂追求型と思われる昨今の世情。平和のもたらすものは墮落であってはいけぬ。お隣の北朝鮮からはミサイルの恐怖、韓国とは竹島領有問題、そして中華人民共和国との尖閣諸島領有問題などのごたごた。平和維持活動(PKO)と称する国外への出兵いや派遣、などときな臭い話も尽きない。徴兵制がある訳でもないし、戦場へ行く訳でもない。今のところ侵略と言う切羽詰った話もない。でも何か変だと思う。平和である喜びや、それが侵されると言う危機感が全くない。そんな日本、平和な生活が日々営まれると言うことは誠に幸せなことである。「最初はアメリカ海軍の潜水艦士官として、のちにはアメリカ大統領として、私は戦争のおそろしさを身をもって知った。そのことがいっそう私に、平和の尊さを守るために力を尽くさなければという思いを強めている・・・」ジョージア州知事から1976年アメリカ合衆国大統領になった、ジミー・カーター氏著「平和を語る」の巻頭言である。若い人たちにもっと世界平和や民主主義、人権のことなどを知ってもらうために本を出版し、活動の推進組織として「カーター・センター」を設立。内戦をしている国が、平和的に紛争を解決できるよう支援している。カーター・センターの見学はとても出来そうもないので、わが日本国内に目を向けて平和への取り組みをみてみたい。それは太刀洗平和記念館の見学がきっかけとなり、知覧



特攻記念館と鹿屋平和史料館に行ってみようと思うようになった。知覧は当時陸軍の、防国の為の悲惨な歴史を残した特攻基地で、基地の近くに当時富屋と言う食堂が在り、「蛭」という映画にもなった。食堂の女将さんと、特攻出撃した若き青年達の悲しくも心を打つ話が残っていて今も尚涙を誘う。鹿屋の平和史料館は、海上自衛隊鹿屋基地に隣接して往時を偲ばせているそうだ。昨年新聞記事に世界158カ国の「平和な国の順位」と言うのが掲載されていた。1位はアイルランドで、2位はデンマーク、ニュージーランド、4位カナダ、日本は5位。ちなみに最下位はソマリアだそうで紛争の絶えない国のイメージがある。もっともこの統計の言う平和とは、犯罪件数の少ない順ということで、あまり実感が湧いてこない点もある。日本は犯罪件数が決して少ない国とは思えないし、幸福であるはずの平和と言うよりは、むしろ平和ボケの順位ではあるまいか、などとも思う。先日RKBラジオで「第三の・・・」の次に来る言葉と、そしてそれにまつわる色々な蘊蓄が紹介されていた。例えば、第三の波、第三者、第三極、第三勢力、第三の男、第三セクタ、そして第三の性などなど。第三と言うのは、単に三番目と言う事他に、一番でも二番でもないが、決して無視出来ないもの、あるはそれらの存在に大きな影響を与えるものと言う意味も有りそうだ。第三次世界大戦、これは絶対に起こしてはならないし、次に続く人々の為にも絶対に避けなければならない。北方領土を平和的に返して欲しいし、竹島・尖閣問題も平和的解決策を見出して欲しい。平和を享受している我が国日本の役割は、紛争を起こさず、起こさず、紛争を無くし、恒久平和実現に貢献する「第三の勢力」となることではないだろうか。



## 沖代会 新年会開催

副支部長 稲尾 公朗 (33年商業科卒)

平成25年1月26日(土) アークホテル博多ロイヤル「あやめの間」で開催されました。会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。沖代会での唯一の年中行事であります新年会は、当日北部九州地区が朝から生憎冷たい風が吹き、寒気がことのほか身にしみる悪条件の中開催されました。

参加者は、久恒会長、築上郡吉富町から守口澄良先生他17名(出席者合計19名)でした。記念撮影の後、久恒会長のご挨拶、一昨年・昨年に続き守口澄良先生の(祝吟)、前岡箭山如水会筆頭副支部長の乾杯の音頭で開始しました。守口澄良先生の何時も変わらぬ心のこもった温かいご支援に深く感謝申し上げます。美味しい料理に舌鼓ながら同席の方々から近況のお話を伺う事が出来ました。会社を退職されてでも、ご自分の会社が籍中の経験を生かしたり、新しい趣味の世界を築かれたりして、それぞれの地域で、ご自分の世界を築かれ、人生を謳歌されていると感じま

した。毎年このような行事が開催され、皆様が集まりお酒を酌み交わし、親交を深める場があることは、大変素晴らしいことだと思っております。今回も梶屋顧問の特別の計らいで、全員に(あらびきポークウインナー)をお土産に戴き、全員満面の笑みがこぼれ、あっという間の2時間半でした。中締めは大本支部長にお願いし、来年も元気で再会することを誓い、新年会は終了致しました。今回ご参加して戴いた皆様ありがとうございました。



協賛広告ありがとうございます

(株)やず企画 不動産取引・管理  
代表取締役 矢頭 眞一 (37年商業科卒)  
福岡天神 電話：092-741-2121

西日本工業大学 ソフトテニス部  
監督 守口 澄良 (34年商業科卒)  
吉富町 電話：0979-22-7204

# 初 夢

筆頭副支部長 前岡 正人 (30年機械科卒)

「支部長！工業系の会員もだいぶ増えましたし、今年は念願の工業系支部長が実現しそうですね。」平成何年かは定かでないが新年会の様子である。「8時の朝ドラが始まるよ。早う起きんね。」と家内の声で目が覚めた。「夢である」

私は、昨年5月に筆頭副支部長（工業系取り纏め）に就任した。この歳（30年機械科卒）で大役である。昨年は、5月総会に向けて工業系の名簿の整理からはじめ、案内状の発送関係の作業を初めて体験した。旧如水会福岡支部（工業系）は、平成10年に第10回総会を行っている。当時の資料を見ると、会員登録94名、総会出席25名（第9回は52名）となっている。この総会以降、支部長は安東正泰（32年電気科卒）、羽立勝行（43年土木科卒）、大坂邦憲（35年電気科卒）と代わりましたが、不幸にも安東支部長、大坂支部長はお亡くなりになり総会開催が出来なかった。特に大坂支部長は箭山如水会福岡支部への合併の時期と重なり大きくご尽力をされた後だけに、非常に残念である。この間如水

会福岡支部総会開催のプランが10年程度あり会員には本当に迷惑をかけてしまいました。

さて、前記の5月総会の準備および総会を始め、10月には北九州支部総会に出席、また、10月に平戸泊旅行参加、更に10月に第1回福岡・北九州支部合同ゴルフ会にも参加した。11月には本部総会に参加。これらのいろいろな行事に参加して感じたことは、北九州支部の総会は工業系の参加者が多いことです（46名）。商業系より10名程度多い結果となっている。ゴルフについても同様に北九州支部は工業系の参加者が多い。福岡支部の工業系については、昨年の総会参加者は9名と少ない。なぜだろう。夢を実現するための方法には何があるだろう。沢山の方が参加するようになるため、皆さんの知恵を借りて実現したいものである。



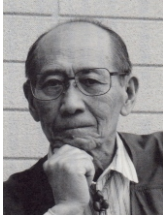
# ソプラノ歌手 スミ・ジョーの公演を聴いて 井口 慶子 (32年商業科卒)

指揮者、カラヤンから「神様からの贈り物」と絶賛された世界最高峰のソプラノ歌手スミ・ジョーの公演の記事を夏の新聞で知りました。過去十年余り福岡のカルチャーセンターで声楽を学び楽しみました。その間沢山の歌曲を歌いました。又名だたる歌手の歌も聴き、少しばかりその世界に浸ったものです。世界に数多い歌手の中でもデビューして二十数年とか。まだ若さも保っているであろうその容姿を、歌を、この目に耳に焼きつきたい。逸早くチケットを購入し、指折り数えてその日待ちました。2012年12月10日年の瀬も迫ったその日、アクロス福岡の会場に、ファンがどっと押しかけました。ラトビア国立交響楽団、西本智実指揮により開幕となり、満場の拍手に迎えられサーモンピンクのドレスに身を包んだ若く華やかなスミ・ジョーの姿がありました。ビジュアル的にも満足この上ない。モーツァルトの序曲に始

まり、フンパーディング、ラフマニノフ、J シュトラウス二世、の歌劇の中のアリアを次々に、黄金の声を響かせる。超絶技巧みをこれみよがしに聴かせるのではなく、ピタリと歌いこなしうえて、表現の先を開いて見せる。その歌唱は磨き込まれた感すらする。そしてジャコモ・プッチーニの歌劇、ジャンニスキッキより「私のお父さん」の曲が始まると私の気分は更に高揚し心の中で共に歌った。かつてカルチャーセンターでの教室の発表会の為、練習を重ねて舞台上で歌った時を思い出したのです。2時間余りどっぷり歌に酔いしれ、サインをCDにもらって年の瀬の至福の“ひととき”をすごすことが出来た一日でした。

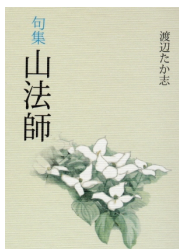


【訃報】  
平成二十四年六月二十二日永眠された。  
享年七十一歳



故 渡辺 隆 様

ベストフレンズ発刊以来、長く事務局長として、活躍されてきました。その人柄は温厚、思考は緻密で、心憎いばかりの配慮の行き届いた人でした。古希になったばかりでのあまりに早い訃報に言葉もありません。「飛梅」という同人俳句会での最後の句は、「博多わが終の住処よ松囃子」博多を愛し、母校を愛し、家族を愛し、駆け抜けた方でした。ご遺族様のご承諾を得て、自費出版されました句集『山法師』より左記掲載させて頂きます。




- ・ 玄海の灘かけて飛べ花吹雪
- ・ 母訪ふはあと幾たびか遅桜
- ・ 耶馬溪の水のひびきや合歡の花
- ・ 鷹渡る少年の日の空の色
- ・ ひかりにも声にも揺れて秋桜
- ・ 秋灯や妻の身近に聖書あり
- ・ 福引や平穩のほかなかれども
- ・ 介護せる子に手を引かれ初螢
- ・ 古希の顔まことによし山法師

## 編集後記

城戸崎 重夫  
(40年商業科卒)

ベストフレンズNo12号をお届けします。

皆様方のご協力によりベストフレンズNo 12号を発行することができました。寄稿頂いた会員の皆様及び役員各位の賛助広告には厚くお礼申し上げます。ベストフレンズは箭山如水会員同士の活動情報誌として、大きな役割を果たしています。これからもベストフレンズが箭山如水会の情報発信元となり、更に充実した機関紙として数多くの会員の皆様にご拝読頂ける様、取り組んで参ります。



協賛広告ありがとうございます

箭山如水会 福岡支部  
筆頭副支部長 (工業系取り纏め)  
前岡 正人 (30年機械科卒)  
那珂川町 電話：092-408-7736

経営のパートナー 税務・経理支援  
代表 城戸崎 重夫 (40年商業科卒)  
福岡東区 電話：090-4581-7676